

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年9月13日 No.41

シーサーを作りました



☆シーサーとは

シーサーは、ライオン＝獅子(しし)といわれています。全力で相手をたおすといわれるライオンのように、屋根や門の上から魔物を追い払っています。

シーサーは13～14世紀(500～600年前)、中国から沖縄に伝わったといわれています。昔は国王や国のえらい人たちなどの、シンボルとしても使われました。口を閉じているのがメス、口を開けているのがオスだといわれています。

魔物や災害などから人々を守るシーサーには、形や置かれている場所によって、いくつかのタイプがあります。屋根の上や玄関、門の上に置かれているほか、村や町を守るために、村の入口や高台に置かれているシーサーもあります。

また、今では幸せをよぶ沖縄観光のシンボルとして、置物やキーホルダーとしても親しまれています。



<沖縄県公式HPより>

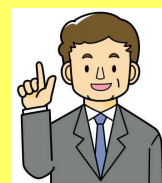
シーサーといえば沖縄地方の守り神で、屋根の上や門柱、玄関などに置かれている場面を目にします。ある意味、わたしたちの高浜で昔からつくられてきた鬼瓦に通じるものがあるなと感じています。

そんな高浜の子どもたち、本校の5年生が講師の先生を招いてシーサーを作りました。シーサーの制作はここ数年、毎年行われており、本校の伝統行事になりつつあります。この日も制作の様子を見させてもらいましたが、「一心不乱」という言葉がぴったりな雰囲気でした。シーサーは粘土で形成、その後、焼成することになっています。完成が楽しみです。

おめでとうございます～Tポート父の日似顔絵展～

AROMA & TASTE賞
三洋堂書店高浜Tポート賞
ダイソー賞
遊花夢賞
Root's 賞
わくわく広場賞
パソコン教室賞
Beauty Salon Li`a賞
ほぐしや賞
ドミー賞

1年1組	衣川 心絆 さん
1年1組	柴田 和奏 さん
2年1組	都築 楓望 さん
3年1組	山口 奏太 さん
3年2組	榊原 郁心 さん
3年3組	大西 莉央 さん
3年3組	渡瀬あ さん
3年4組	尾上 愛琉 さん
4年1組	小貝 雛夏 さん
4年4組	森 由奈 さん



～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年9月17日 No.42

福祉実践教室～点字の学習をしました～

3年生が講師の先生方をお招きして点字について教わりました。身の回りで点字を目にすることがたくさんあります。子どもたちも読むことはできませんが、その存在は意外とよく知っていました。



今日は実際に点字を打つ学習です。点字を読むときは打ち込んだ面をひっくり返して読みますので、打つときは右から左に打っていくことになります。かなり違和感があるようでしたが、自分の

名前を打ち、それをこれまでも何
度も講師をしていただいた目の不
自由な藤浦さんに読んでいただき
ました。「〇〇さんですね」と正
しい名前を言ってもらえれば、点
字で名前を正しく記せたことにな
ります。名前によっては、『長音
ふ・のばす「う」』などがあり、
こういった名前の子はかなり苦戦
していましたが自分の名前を点
字で表すことができたようです。打
ち終えた用紙をひっくり返して点
字の感触を指で確かめている姿が
見られました。

点字を打ってみよう

1. 点字は右から打ち、紙をひっくり返してうらがわの
でっぱった点を左から指でさわって読みます。
2. 点字は6コの点の組み合わせで文字をあらわします。
- ① 五十音は1マスであらわすことができます。
- ② だく音が、ぎ、く、げ、こなどとは2マス使い、だく音の
点(三)を先に打ちます。
- ③ よう音「きゃ、きゅ、きょ」なども2マス使い、よう音の
点(三)を先に打ちます。
- ④ 数字の前には数字(三)を先に打ちます。

よう音、そく音、長音を使うれい (小学校)

長音を使う名前のれい
加藤(かとう) → カトー

3. 文字ではなく記号を使うもの
- ① 小さい「っ」はよく音符(ふたごふ)を使います。
- きって サッカー がっこう
- ② カタカナ語に使う長音(ながおと)は長音符(ひしぎ)を使います。
- ボール コート
- ③ のびて読むうしろ長音符(うしろながおと)を使います。
- 空気(くうき) クーキ
小学校(しょうがっこう) ショーガッコー
- ※ アイ・エスと書いて、のびて読むばあいはいは、長音符を使いません。
- おかあさん → オカアサン
大きい → オオキイ

4. 四字にはナシがないので、意味をとりやすいように言葉の切れ目目でマスあけます。
- アサロハヤクオキル
タカハマシロアキチヨム 1 チョーメ
- ① 長い言葉は意味の切れ目で切ります
- ケイタイロジツウ リサイクルショップ
みょうとを前との間は1マスあけます。
名前につく「さんやびん」の前はあけます。
- どこで買ったらいでしょう？
ゆたかした
ユコロタクルシタ コ
かみやまりえ
おれんちのうまなこ

どこで切ったらよいでしょう？
ゆかたかくした
ユカ□タカ□シタ ユカ□タ□カクシタ
かみやまりえ
カミヤ□マリエ カミ□ヤ□マリエ

・タツ イロエー ヨ ッ ガ ロク ボ

点字表

てんじひょう

五十音

だく^{おん}音 (2マス^{つか}使う^じ字)

こ げ ぐ き が
こ げ ぐ き が
ぞ ぜ ず じ ざ
ぞ ぜ ず じ ざ
と で づ ぢ だ
と で づ ぢ だ
ほ べ ぶ び ば
ほ べ ぶ び ば
ほ べ ぶ び ば

よう^{おん}音 (2マス^{つか}使う^じ字)

ぎょ	ぎゆ	ぎや	きょ	きゆ	きや
ぎょ	ぎゆ	ぎや	きょ	きゆ	きや
じょ	じゆ	じや	しょ	しゆ	しや
じょ	じゆ	じや	しょ	しゆ	しや
ちょ	ちゆ	ちや	ちょ	ちゆ	ちや
ちょ	ちゆ	ちや	ちょ	ちゆ	ちや
びょ	びゆ	びや	によ	にゆ	にや
びょ	びゆ	びや	によ	にゆ	にや
びょ	びゆ	びや	ひょ	ひゆ	ひや
びょ	びゆ	びや	ひょ	ひゆ	ひや
			みょ	みゆ	みや
			みょ	みゆ	みや
			りょ	りゆ	りや
			りょ	りゆ	りや

きこう

[illegible]

とくしゅ^{おん}音(2マス^{つか}使う^じ字)

ウオ ウエ ウィ

クオ ケー クイ クア

グオ ゲー グイ グア

ツオ ツエ ツイ ツア

フォ フェ フィ ファ

ヴォ ヴェ ヴィ ヴァ

ズイ	スイ	イェ
デイ	ティ	キエ
ドウ	トウ	ジェ
デュ	テュ	チェ
ヴュ	フュ	ニエ
ヴヨ	フヨ	ヒエ
ヴ		

すうじ (2マス^{つか}使う^じ字)

5 4 3 2 1
0 9 8 7 6

すう 4000 すう
数ふ。 〇〇〇4 数ふ。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年9月20日 No.43

虫取りを終えて

少し前から1年生の子が虫取り網や虫かご、小さな水槽をもって登校しています。もうすぐ生活科の学習で虫取りをすると、うれしそうに話してくれました。

生活科では捕まえた虫を育てる活動をとおして、成長の様子に関心をもったり、小さな虫にも命があることに気づいたりすることなどを目的に学習に取り組むことになっています。

そして、水曜日の1時間目、1年生の子が一斉にこいの森や畑（花壇）周辺で虫取りを行っていました。校内でどのくらいの虫が捕れるのだろうか少し心配になりましたが、バッタやチョウチョ、アリ、ダンゴムシ、カエルなどを捕まえたとうれしそうに見せてくれました。反対に全く取れなかったという子もいて、でも笑顔で楽しそうでした。「釣れなくても魚釣りは楽しい」そんな感覚でしょうか。



ありがとう

こうして虫取りを終え、並んで教室に戻る時、みんなの列から遅れてなかなか足が進まない2人がいました。まっすぐ進まずにあっちに行ったりこっちに行ったりしていました。きっと一匹でも捕まえようと粘っているのかと思いましたが、しばらく見ているとそうではありませんでした。2人は、友達が置き忘れていった水筒を集めていたのです。手だけでは不足、肩にも水筒を提げていました。「教室に戻った時にお茶が飲めないとかわいそう」と汗びっしょりになりながら話していました。「気づき、考え、行動に移す」すてきな場面を見せてもらいました。暑さの厳しい中、爽やかな風に吹かれたような瞬間でした。

この後、水筒を受け取った子がお礼を言い、2人はみんなのために行動することのよさをあらためて感じることでしょう。水筒を受け取った子たちは同じようなことがあったら今度は自分がやろうという気持ちをもつことでしょう。こうしてお互いに高め合っていくところが学校のよさの一つですね。1年生の子どもたちからあらためて教わりました。ありがとうございました。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年9月25日 No.44

地震対応の避難訓練を行いました

地震はいつ起こるか分からないものであるため今回の避難訓練は予告なしで実施する計画です。といっても特に低学年ほど、それぞれの場所での対応や避難の方法を指導しておかなければなりません。そこで、本日のどこかで避難訓練をすることは伝え、各場所での対応、避難の方法は事前に確認しておきました。

この日は、2時間目の後の25分放課中に地震が起こったという放送を流して避難訓練を始めました。この時、たくさんの子が運動場や遊具で遊んだり、いこいの森や畑の周辺で虫取りをしたりしていましたが、子どもたちは一斉に建物や樹木などから離れ、運動場の中央付近でシェイクアウトの姿勢をとっていました。屋内にいた子どもたちも近くに机などがあればその下に入って身を守っていたそうです。



実際に大きな地震が来たら放送で指示をすることは難しいのではないかと思います。揺れると同時に自らシェイクアウトの姿勢をとるなど、すぐに判断し、動かなければなりません。そのために、「この場所で地震がきたらこうする」というイメージをもつことが大切です。自宅や公園など、この部屋やこの場所にいたらこうするなど、ご家庭でも話題にしてみてください。

この日の避難訓練は人によっていた場所が違いましたが、全員が無事に避難することができました。

吉浜小学校は、「あいち総ぐるみシェイクアウト訓練」に参加登録をしています。

本日の避難訓練はこの訓練を兼ねています。(別日で実施)



あいち総ぐるみ シェイクアウト訓練

9月1日

(防災の日)
正午の時報を合図に1分間

■都合の悪い方は別日の実施でもOK
(学校、企業、地域の防災訓練の日や
11月5日の津波防災の日など)
■参加登録は8月31日まで

※9月1日正午には、Yahoo!防災速報アプリでも訓練の合図を通知します。詳細は下記URLをご確認ください。

シェイクアウト訓練ってなに？

地震発生時に、地震の揺れから自分の命を守るための訓練で、「しぜいをひくく」「あたまをまもり」「じっとする」という3つの動きを身につけます。

しぜいをひくく



あたまをまもり



じっとする



花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年9月27日 No.45

県立中高一貫校（一次導入校）が令和7年度から開校します

愛知県では、さまざまな人々と協働しながら、答えのない社会的な課題に対して失敗を恐れずにチャレンジし、創造的に解決する「チェンジ・メーカー」として、これからの愛知・日本・世界を切り拓き、支える人材の育成を目指し、県立高等学校への併設型中高一貫教育制度の導入を決定しています。

私たちの地域（三河地区）から入学することができるのは、刈谷高等学校附属中学校（普通コース）、津島高等学校附属中学校（国際探究コース）、明和高等学校附属中学校（音楽コース）となっています。本校からも進学を希望している子がいると聞いています。

入学者選抜日程

☆一次選抜

- ・1月11日(土)
適性検査45分×2時限
- ・1月15日(水)または
16日(木)
合格発表

☆二次選抜

- ・1月18日(土)
面接審査
- ・一人あたり15分
1月23日(木)または
24日(金)
合格発表

さて、附属中学校への入学に係る適性検査について、県教委は複数の教科を組み合わせた内容とし、知識・技能を活用した思考力・判断力・表現力等を測るもの（音楽コースを除く）としています。そのサンプル問題が県教委のホームページにアップされていますので一部をここで紹介したいと思います。

適性検査のサンプル問題

以下のサンプル問題は、一例として作成したものであり、実際の問題の難易度や形式、設問数を示すものではないことに留意してください。

- ① 新城市の小学校のみさきさん、ちはやさんの学級では、交流している他県の小学生とオンラインで交流会を行うことになり、交流会に向けて、グループに分かれて他県の小学生に紹介したい「地域じまん」を考えることになりました。あとの問いに答えなさい。

問1 次の、みさきさんが考えた原稿の「 」にあてはまる内容について、下の①から⑦までをならび替えます。

①から⑦までをならび替える順番として最も適当なものを、あとのアからカまでのの中から選びなさい。

【みさきさんが考えた原稿】

この写真を見てください。これはさといもですが、普通のものよりも、丸くて大きいです。わたしは、「地域じまん」として、この新城市特産の「八名丸さといも」を紹介したい理由は、二つあります。

一つめは、

二つめは、

【写真】八名丸さといも



以上の二つの理由から、わたしは「八名丸さといも」を「地域じまん」として紹介します。

- ① 最近では、「八名丸さといも」を使った「八名丸コロッケ」が、ご当地グルメとしてテレビや新聞でも紹介されています。
- ② なんといっても、普通のさといもと比べて味がいいからです。
- ③ この地域で作られ始めた野菜だからです。
- ④ さらに、食感がやわらかく、ねばり気があるのも特徴で、みそ汁に入れてもおいしいです。
- ⑤ しかし、2002年に「あいちの伝統野菜」に選定されたことで、ブランド化が進み、広く知られるようになりました。
- ⑥ 1945年ごろから作られています、当時はあまり有名ではありませんでした。
- ⑦ また、煮崩れしにくく、味がしっかりと染み込むので、煮物やおでんに最適です。

- ア 「一つめは、」→③→⑥→①→「二つめは、」→②→⑦→⑤→④
イ 「一つめは、」→②→⑦→④→「二つめは、」→③→⑥→⑤→①
ウ 「一つめは、」→②→⑥→⑤→「二つめは、」→③→①→④→⑦
エ 「一つめは、」→③→⑦→④→「二つめは、」→②→①→⑤→⑥
オ 「一つめは、」→③→④→①→「二つめは、」→②→⑦→⑥→⑤
カ 「一つめは、」→②→①→⑦→「二つめは、」→③→⑥→④→⑤

問2 みさきさんとちはやさんは、「八名丸さといも」を他県の小学生に紹介するため、実際に「八名丸さといも」を使って煮物を作り、みんなで食べてみることにしました。

煮物を作るために、二人はさといもを30個用意し、同時に皮をむき始めました。みさきさんが12個、ちはやさんが8個むき終えたのがちょうど同時で、かかった時間は12分でした。

その後も二人はいっしょに皮をむき続け、少し時間が経過したところで、ちはやさんは煮る準備をするために皮をむくのをやめ、残りのさといもは、みさきさんが一人で皮をむきました。

みさきさんとちはやさんが皮をむき始めてから、みさきさんがむき終わるまでにかかった時間が20分であったとき、みさきさんが一人で皮をむいていた時間として正しいものを、次のアからキまでのの中から選びなさい。

ただし、さといもの大きさと形は全て同じとし、二人がさといもの皮をむく速さはそれぞれ一定とします。

ア 1分	イ 2分	ウ 3分	エ 4分
オ 5分	カ 6分	キ 7分	

「地域じまん」として、新城市特産「八名丸さといも」を紹介することにしたみさきさん。

問1は「八名丸さといも」の紹介原稿の空欄部分の内容について、①から⑦の文章を並び替えるという問題です。

解き方は人それぞれかもしれませんが、①～⑦をよく読んでいくと、その内容から大きく2つに分けられることに気づくのではないでしょう

か。「味に関すること」「地域の特産品の歴史」です。そして、例えば、「地域の特産品の歴史」。「最近では、『八名丸さといも』を使った『八名丸コロッケ』が、ご当地グルメとしてテレビや新聞でも紹介されています」「しかし、2002年に『あいちの伝統野菜』に選定されたことで、ブランド化が進み、広く知られるようになりました」「1945年ごろから作られていますが、当時はあまり有名ではありませんでした」という3つの文章には、「最近では・しかし・当時は」などの語句に注意して読むと並べる順番もみえてくるのではないかと思います。「味に関すること」でも「さらに」「また」の語句に注目すると同様に並べられます。ついつい回答の選択肢に目がいってしまいがちかもしれませんが、示された文章を各語句に気をつけながらいねいに読んでいくことが大切だと思います。

問2は八名丸さといも30個の皮を一緒におき始めたみさきさんとちはやさんが、途中から、ちはやさんが煮る準備でその場を離れたため、最後はみさきさん1人でむくことになります。この時間、つまりみさきさんが1人でむいた時間を問うものです。

みさきさんのむくペースは12分で12個なので1分に1個。残り時間は8分あり、むかなければならない「八名丸さといも」は10個。みさきさんはこの8分間ずっとむき続けるので8個むくことになります。ならば、ちはやさんがむいたのは2個。ちはやさんのペースは12分で8個。ということは2個なら3分。ということはみさきさんが1人でむいた時間は…。

頭の中で考えるのはなかなか大変です。文章の中に数字が並んでいると、その意味も捉えにくくなります。示された数値を図などで表すことによって見えてくることがやはりあるものです。



知識や技能を身に付け、失敗を恐れずに試行錯誤し、創造的に解決しようとする学習の経験を重ねることで「チェンジ・メーカー」を育てること、これが県立高等学校附属中学校導入の考え方です。ただ、内容によっては、「習得した知識や技能を活用して問題解決・課題解決をする」という学習は本校も含め一般の小・中学校でもすでに展開されています。愛知県の県立高等学校附属中学校導入の考え方を聞き、私たちの進む方向は間違っていないとあらためて感じます。そして、このような学びを経験した子どもたちが将来、社会に出てどんな活躍をするのか、楽しみでもあります。

(サンプル問題の答え問1：イ 問2：オ)